

2024 年度 大学院春季入試（英語学専攻）

博士課程（前期）

専門科目 言語文化学

---

【合否判定の方法】

提出書類および試験、面接の成績を総合的に評価し、合否を判定する。

【合否判定の基準】

提出書類および各試験の結果を総合的に評価し、研究計画の妥当性および博士課程における研究遂行能力を有しているかを判断する。

1 試験日 2024 年 2 月 16 日

2 科目 言語文化学（100 点満点）

3 出題意図

本試験は、言語文化学分野における研究構想力、先行研究の理解、批判的思考力、および英語による論述能力を総合的に評価することを目的とするものである。博士課程前期課程における研究の基礎的能力、特に研究課題の設定および学術的議論への参加能力が重視されている。

設問 [1] は、自身の関心領域における研究課題を提示させ、その先行研究の到達点および今後の研究方法について論じさせるものである。ここでは、受験者が適切な研究問題を設定できるか、当該分野における既存研究を的確に把握・整理できるか、さらに将来的な研究方法を論理的かつ具体的に提示できるかが評価される。単なる興味の表明ではなく、研究の独自性や学術的意義、方法論的妥当性を含めた体系的な説明が求められる。

設問 [2] は、ミュージカル翻訳に関する提示文のいずれかを選択し、その主張に対する賛否を論じる課題である。ここでは、翻訳研究および言語文化学に関する基礎的知識を踏まえつつ、提示された主張を批判的に検討し、自らの立場を明確に示す能力が求められる。また、具体例や理論的根拠を用いて論証を構築する力、さらに英語で一貫した議論を展開する論述力が評価の対象となる。

以上を通じて、本試験は、研究課題の設定能力、先行研究の理解と批判的検討能力、論理的思考力、および英語による学術的表現力を総合的に測定し、博士課程前期課程における学

修・研究に必要な基礎的資質を有しているかを判断するものである。

以上